

各 位

2019年5月10日
株式会社デュアルタップ
代表取締役社長 白井 貴弘
コード:3469/東証二部

マレーシア経済特区「サイバージャヤ」への進出支援、特設ページで受付開始 100%法人税免除、マルチメディア機器の輸入免税などの優遇措置

株式会社デュアルタップは、マレーシアの経済特区「サイバージャヤ (CYBERJAYA)」の開発を行う政府系企業 CYBERVIEW SDN. BHD. (以下「サイバービュー社」と提携し、日本のハイテク産業を対象にしたサイバージャヤへの企業進出支援を開始します。マレーシア政府系企業のサイバービュー社が、企業進出支援について提携するのは、日本国内では当社が初となります。

本件について、特設ページ (<http://dualtap-international.co.jp/cyberjaya/>) を開設し、マレーシア進出のご相談受付を開始しました。

■マレーシア経済特区「サイバージャヤ」への進出で得られる優遇措置の例

1. 最高10年の100%法人税免除、または最高5年の投資減税、マルチメディア機器の輸入税の免税
2. マレーシア及び外国人知的労働者の無制限雇用
3. マレーシアの資本要件を免除することにより、自由な企業所有形態が可能

※各優遇措置の適用には要件があります。

当社は、サイバービュー社との提携により、優遇措置の取得、マーケット調査、法人設立、事務所探し等を支援させていただきます。

詳細については、特設ページ (<http://dualtap-international.co.jp/cyberjaya/>) をご覧ください。



Dual (2重の) + tap (開発) = Dualtap : 実用性と資産性の両方を兼ね備えた不動産開発
笑顔創造企業 — 不動産を通じてお客様の幸福に貢献します

■サイバージャヤとは

IT 産業の拠点として、マレーシア政府主導で開発が進められている新興都市です。海外の IT 関連企業の誘致先として、税制面などビジネス上の優遇措置が得られる地域に指定されています。首都クアラルンプールの南に位置し、ハイテク関連企業やマルチメディア大学が進出しています。

マレーシア政府の管轄機関であるマレーシアデジタル経済公社 (Malaysia Digital Economy Corporation : MDEC) によりサイバーシティとして指定されており、法人税やマルチメディア関連機器の輸入関税、外国人就労などで優遇措置が受けられるマルチメディア・スーパー・コリドー (MSC) ステータスが取得できる地域です。首都クアラルンプールと国際空港からそれぞれ車で 20~30 分の距離にあり、隣接する新行政首都プトラジャヤと共に国家プロジェクトとして開発が進められています。(上図 サイバージャヤの開発イメージ)



■サイバービュー社とは

経済特区サイバージャヤの総合開発を目的とした企業で、マレーシア財務省 (Ministry of Finance Malaysia) が 92.24%、マレーシア国営の資産運用機関 (Permodalan Nasional Berhad) が 2.59% の株式を保有する政府系企業です。

会社名 CYBERVIEW SDN. BHD.
 所在地 Unit F-3-1, Block F, Third Floor, CBD Perdana 3
 Jalan Perdana, Cyber 12, 63000 Cyberjaya
 Selangor Darul Ehsan



株主構成 マレーシア財務省 (Ministry of Finance Malaysia) 92.24%
 マレーシア国営の資産運用機関 (Permodalan Nasional Berhad) 2.59%
 マレーシア上場企業 (Sime Darby Property Berhad) 5.17%

Web サイト <http://www.cyberview.com.my/>

■今後の見通し

本件により、日本企業のマレーシア進出を初期の段階からサポートし、オフィスの手配から施設の管理、物件の売買など、現地での総合不動産サービスの提供を目指します。今後、すみやかに本件を推進して参りますが、2019年6月期の通期業績への影響は軽微であります。

<本件に関するお問い合わせ先> デュアルタップ I R 担当 TEL. 03-6893-0001

以 上